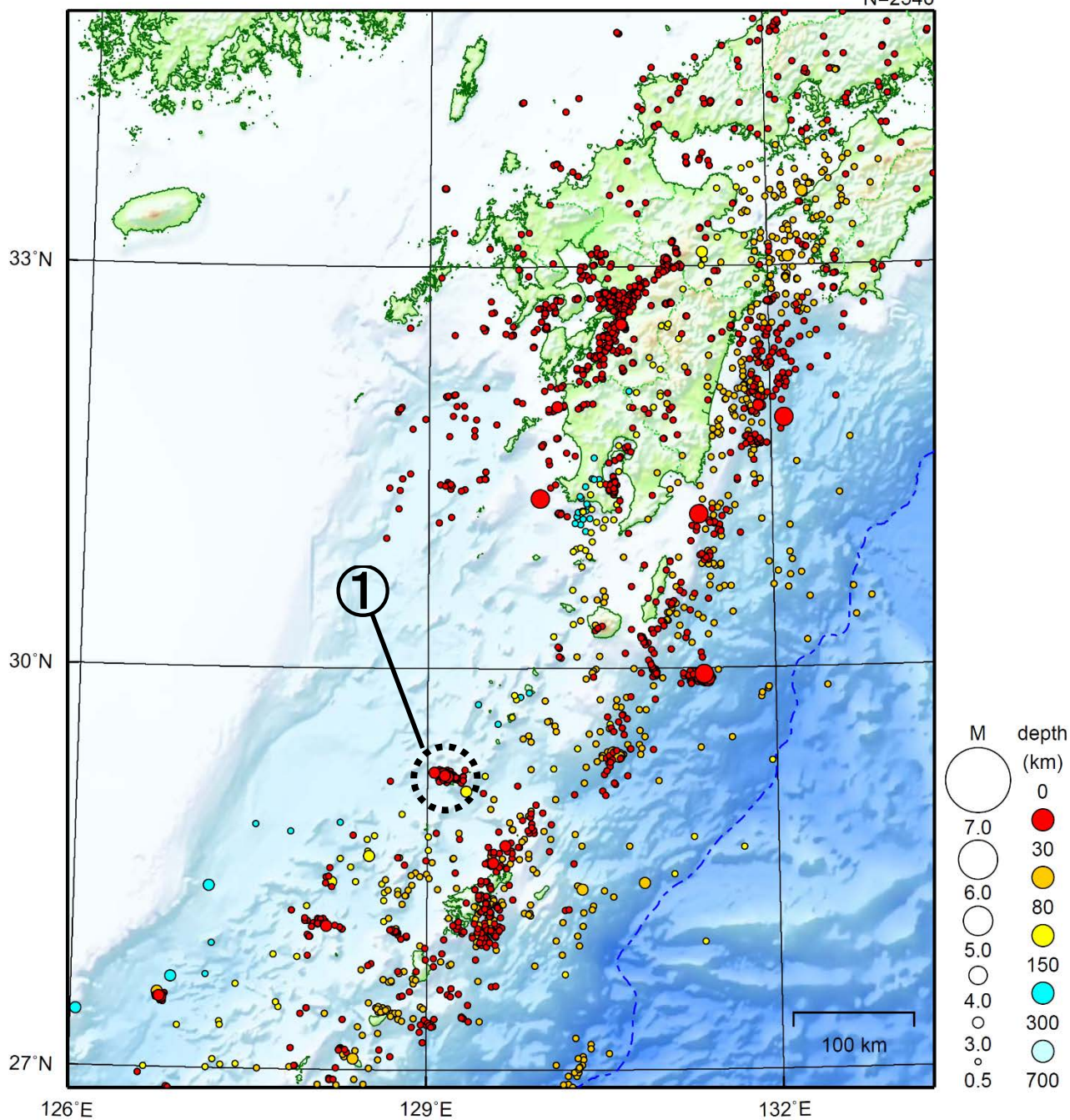


九州地方

2018/04/01 00:00 ~ 2018/04/30 24:00

N=2546



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

- ① 4月15日から16日にかけて、トカラ列島近海で震度1以上を観測する地震が19回発生するなどやや活発な地震活動がみられた。

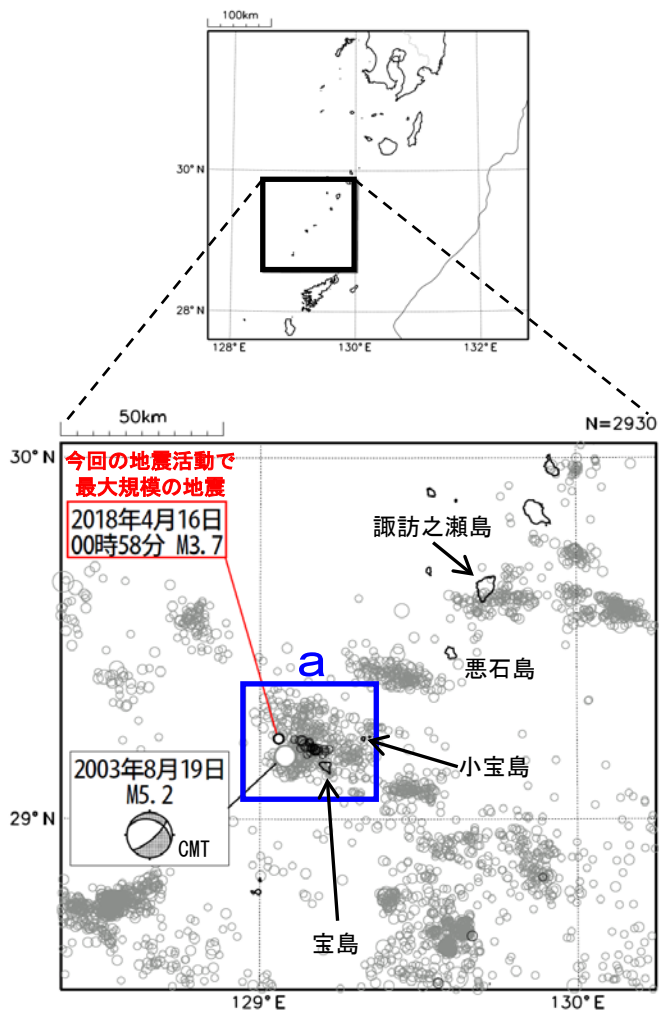
(上記期間外)

5月6日に熊本県熊本地方でM3.9の地震(最大震度4)が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

4月15日からのトカラ列島近海の地震活動（小宝島・宝島付近）

震央分布図
(1997年10月1日～2018年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.5$)
2018年4月の地震を濃く表示

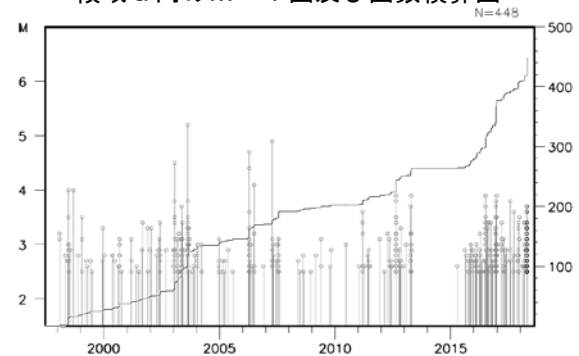


2018年4月15日19時頃からトカラ列島近海（小宝島・宝島付近）で地震活動がやや活発となり、16日にかけて震度1以上を観測した地震が19回（震度3：1回、震度2：4回、震度1：14回）発生した。最大規模の地震は、4月16日00時58分に発生したM3.7の地震（最大震度2）である。

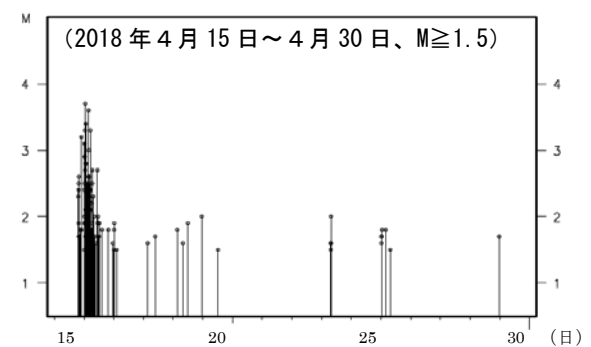
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）では、時々まとまった活動がみられる。2016年12月には、同月21日に発生したM3.9の地震（最大震度2）を最大として、震度1以上を観測した地震が55回発生した。また、2003年8月には、M5.2の地震（最大震度4）を最大とする活動があった。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震活動の領域に近い悪石島付近では、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）を最大として、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

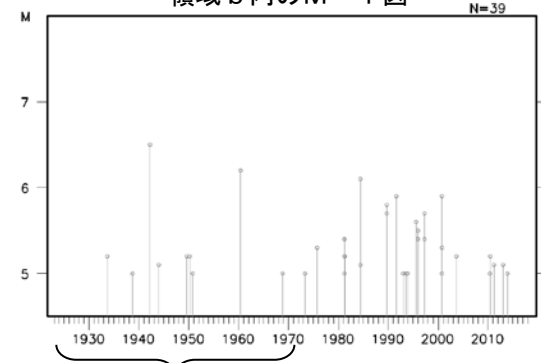
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図



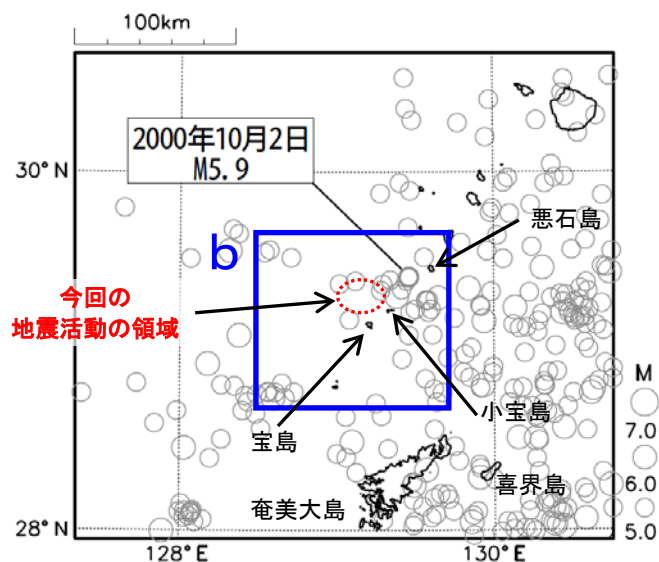
領域b内のM-T図



(この期間は地震の検知能力が低い)

気象庁作成

震央分布図
(1923年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



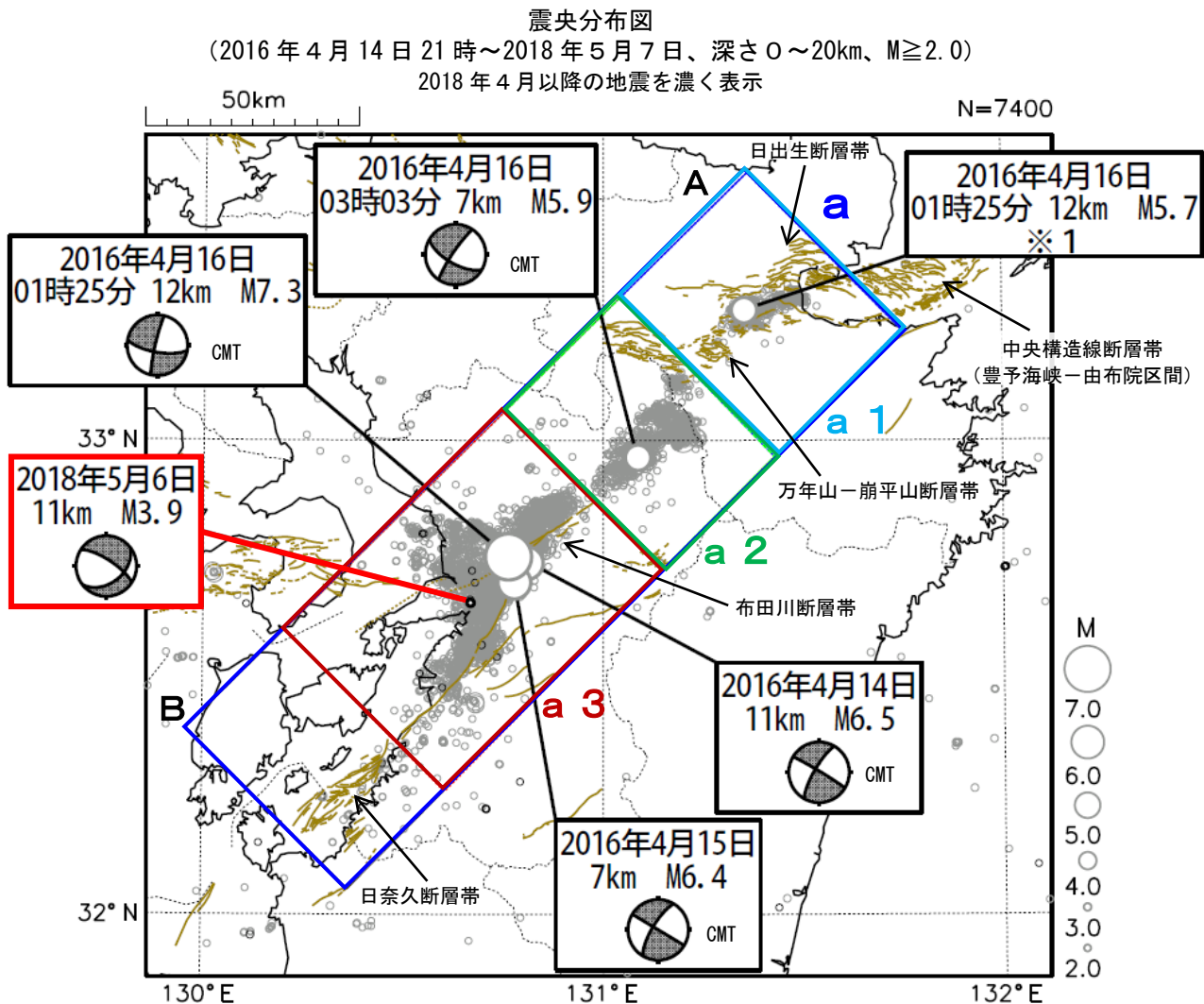
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

2018 年 5 月 6 日 21 時 13 分に、熊本県熊本地方の深さ 11km で M3.9 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は、南北方向に張力軸を持つ型である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

2018 年 4 月 1 日から 5 月 7 日までに震度 1 以上を観測した地震は 8 回（震度 4：1 回、震度 2：1 回、震度 1：6 回）発生した。

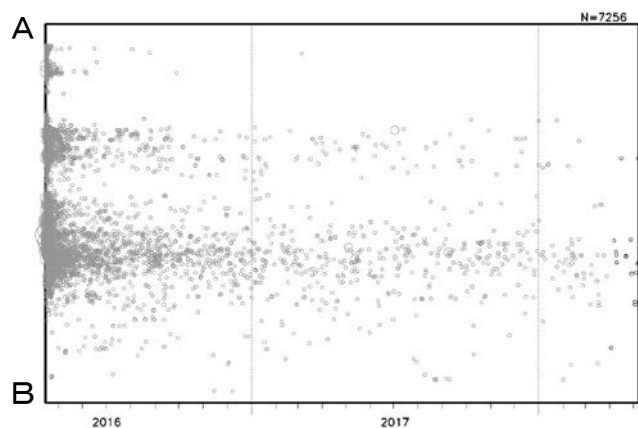
今回の一連の地震活動により、死者 267 人、負傷者 2,804 人、住家全壊 8,673 棟などの被害が生じた（2018 年 4 月 13 日現在、総務省消防庁による）。



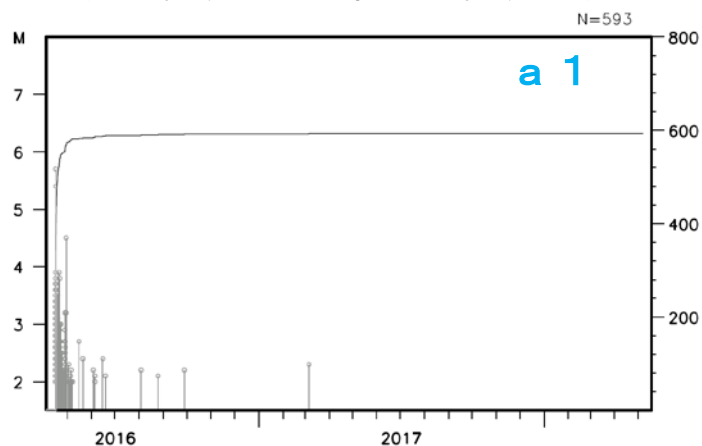
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震、4 月以降に震度 4 を観測した地震に吹き出しをつけている。

※ 1 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

領域 a 内の時空間分布図（A－B 投影）
 (2016 年 4 月 14 日 21 時～2018 年 5 月 7 日)



領域 a 1、a 2、a 3 内の M－T 図及び回数積算図
 (2016 年 4 月 14 日 21 時～2018 年 5 月 7 日)



領域 a 内の M－T 図及び回数積算図

